



## ●インターンシップ

10月22日(木)～23日(金), 近隣の14事業所にご協力頂き, 2年生がインターンシップを実施しました。製造・販売・福祉・保育・看護・サービス・自動車・その他の業種の中から自分の適性に合う事業所を選び, 事前の打ち合わせや学習を行い, 当日を迎えました。インターンシップ



菊地自動車整備工場での実習



ロックヒルズでの実習

でお世話になった事業所に就職するケースも少なくありません。どの事業所でも真剣に取り組む生徒の姿が見られました。生徒たちからは「社会人としての意識をもつことの大切さがわかった」「対人関係や協調性の大切さを知った」など, 2日間の体験を通して, 望ましい勤労観や職業観を学ぶことができました。

## ●Happy Halloween 仮装大会

10月29日(木), 全学年によるHappy Halloween 仮装大会を実施しました。コロナウィルスの影響により, 学校行事を思うように行えない中でしたが, 定められた規定の中で, 生徒一人一人が想像力や表現力を駆使して思い思いの仮装に身を包みました。「Trick or



生徒一人一人が想像力や表現力を駆使して仮装しました



Treat」を唱えながら校内を巡り, 菓子を手に入っていました。生徒からは「色々な工夫が見られて楽しかった」など感想が聞かれ, 思い出に残るイベントとなったようです。

## ●「介護の日」作文コンクール 茨城県知事賞受賞

11月1日(日), 「介護の日」作文コンクールのオンライン表彰式が「いばらき介護フェス 2020」の中で行われました。「介護の日」とは, 介護について理解と認識を深め, 介護従事者, 介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに, 地域社会における支え合いや交流を促進することを目的として11月11日に設定された日のことです。

川野辺さん(山方中出身)は, 家族の介護を通じて感じたり, 思ったことを作文にまとめ, たくさんの応募の中から最高の賞である茨城県知事賞に選出されました。

### ～川野辺さんの言葉～

認知症だった祖母。祖母のハンバーグをもう食べることはできませんが, 作っている姿や味を思い出しては食べたくなります。認知症だからといって, 否定したり離れたりするのではなく, 相手の向き合うことが大切だと思います。



県知事賞の賞状を手に